

全国ブロック選抜U-12/U-15体操競技選手権大会 女子適用規則2026年版 Q&A

【全般】

Q	A
<p>各種目のCRについているボーナスについて、これらは該当するCRに付いているボーナスなので、複数回行ったとしても1回だけのボーナスであるという認識でよいでしょうか。 例えば、U-15 ゆかで後方かかえ込み2回宙返りと後方伸身2回宙返りというふうに2回行ったとしても、CR4+0.5ボーナス+0.2ということですよね。</p>	<p>ボーナスに該当する技が複数回入っていたとしても、1回のみ与えられます。 演技構成の中にボーナスを獲得できる技が入っている場合、その演技はボーナスを獲得できます。</p>
<p>組み合わせ点とボーナス －組み合わせ点については、難度点の制限に関わらず一般規則の公式に当てはめて算出する。→変更規則Ⅱとは異なり、例えば：ゆかのアクロ直接の組み合わせD+Cは0.20でよいですか？</p>	<p>その通りです。</p>
<p>U12/15の大会では今回出た規則のみを適用という理解でよろしいでしょうか</p>	<p>全国大会はこの適用規則になります。 各都道府県およびブロック予選の適用規則については、それぞれの要項を確認してください。</p>
<p>変更規則ⅠとⅡとは別物でしょうか？変更Ⅰ＝U15、変更Ⅱ＝U12などありますか？</p>	<p>今回通達した規則は、全国ブロック選抜U-12/U-15体操競技選手権大会で適用する規則です。国内の変更規則Ⅰと変更規則Ⅱはまた異なる大会等で適用されます。それぞれの大会で適用する規則についてはそれぞれの大会の要項をご確認ください。</p>
<p>変更では『A難度を認める要素』がありましたが、今回のUルールでは記載がないのでなくなった。という理解でよろしいでしょうか？</p>	<p>全国ブロック選抜U-12/U-15体操競技選手権大会の適用規則は採点規則2025年版を一部変更してこの大会のために制定した規則です。変更規則Ⅰ・Ⅱとは異なる規則になります。</p>
<p>ボーナス点はDスコアに加算するのか、それともDスコア、Eスコア、ボーナス点という風に最終スコアを出すのでしょうか？</p>	<p>ボーナスはDスコアに加算されます。</p>
<p>段違い平行棒、平均台、ゆか D難度、E難度、F難度、G難度、I難度、J難度の技が実施された場合、それぞれの技に最大0.3の難度点が与えられる。と記載があるが、難度点プラス最大0.3となるのか、D難度でも0.3なのか知りたいです。</p>	<p>D難度以上のすべての技の難度点が0.30です。</p>
<p>ボーナスについて、「すべてのボーナスは採点規則に基づき…」→ゆかでは「転倒なく実施」の条件で与えられる理解で良いか。</p>	<p>ゆかは転倒なく実施できた場合にボーナスが与えられます。</p>

【U-12、U-15共通】

	Q	A
跳馬	追加 第2空中局面 ・着地の先取りができていない。0.10/0.30/0.50 ー跳躍技により、身体の伸ばしが不十分または伸ばしがない(かかえ込み、屈身の跳躍技)の減点項目と重複して減点することはありますか？両方とも減点をしてよいですか？	もともとある減点項目に追加しています。 どちらの減点項目にもあてはまる場合は、減点をします。
	跳馬は2本の跳躍が求められていて、最終得点は平均のようですが、1本しか跳べなかった場合はどうなるのですか？	実施された跳躍のスコア÷2が最終スコアになります。
	跳馬の平均は①小数点台何位を②切り捨てか、四捨五入か、繰り上げか教えてください。	小数点第4位以下切り捨てです。
	助走を含めた跳躍全体から受けるスピード感に欠ける0.10/0.30/0.50 第2空中局面の「ダイナミックさに欠ける」の減点もありますが、例えばこんな跳躍という例となる跳躍の映像はありますか？	映像はありません。 跳馬は助走のスピードと、踏み切りの強さが跳躍にそのまま表れてきます。将来的に高いDスコアの跳躍技や、高いEスコアを獲得できる跳躍ができるようになるために、重要なポイントになるため、この減点項目を追加しました。
	跳馬の種目特有の減点について、「着地の先取りができていない」と「全体からスピード感に欠ける」のガイドラインがあると嬉しいです。	「着地の先取りができていない」 着地の先取りができていない状態で、高いDスコアの跳躍技を行うと、怪我のリスクが伴います。小学生のうちから、着地の準備ができるようになってほしいので、選手が着地の準備ができていないのか、着地の準備ができずに着地をしてしまっているのか感じ取っていただきたいです。 「全体からスピード感に欠ける」 跳馬では、助走のスピードや踏み切りの強さが、非常に重要であり、その勢いが第2空中局面の高さや距離、ダイナミックさに繋がっていきます。そのような跳躍ができるようになることが、将来的に高いDスコアの跳躍技に繋がっていくと考えているので、助走から含めて跳躍全体から受けるスピード感を感じ取っていただきたいです。
	U-12.U-15ともに跳躍は2つの跳躍の平均点が決定点とあるが、得点表示は決定点のみ1回の表示になるか？	1本目、2本目、決定点の掲示となります。
段違い平行棒	アンダー12・15で一般規則の組み合わせ点とアンダー12・15に記載されたボーナスが重複した場合の考え方について。 例えば、アンダー15 UBのCR4で低棒から高棒へ移動した場合、低棒でけ上がり以外の技に直接繋がると0.2のボーナスが付くが、3.402 高棒懸垂～前振り2分の1ひねり低棒とび越し～低棒倒立(D)にD難度(例えばシュタルダー倒立1回ひねりなど)を繋げた場合、一般規則では0.1の組み合わせ加点、アンダー15では0.2のボーナスが与えられる。 この場合は組み合わせ加点とボーナスの両方がつくという考え方で良いか？	一般規則の組み合わせ点と、ボーナスの両方が獲得できます。
平均台	ボーナス ・空中局面を伴う技からの終末技に+0.20のボーナス →ロンダート～宙返りおりでもつきますか？ロンダート～バク転～宙返りやバク転～バク転～宙返りでないかつきませんか？ 具体的な技での例が欲しいです。	ボーナスは獲得できます。 例 ロンダート～後方かかえ込み宙返り下り ロンダート～後転とび～後方かかえ込み宙返り下り 後転とび～後転とび～後方かかえ込み宙返り下り など

【U-12】

	Q	A
跳馬	10.4.3 の無効となる跳躍技の実施で第2空中局面で捻りを伴う技とあるのですが、こちらはグループ1の宙返りをしない技にも該当しますか？ *文言的にはダメな気がしますが、全ジュニ Bクラスのルールと混合していたらすみません。	グループ1の跳躍技においても、同様です。 第2空中局面でひねりを伴う跳躍技は、禁止です。
	10.4.3無効となる跳躍について→第2空中局面でひねりを伴う技の実施とありますが、ツカハラ入りで跳馬を向いて着地した場合(1.20)も認められないのか。	第2空中局面でひねりを伴わなければ、無効の跳躍にはなりません。 そのため、1.20は無効の跳躍にはなりません。
	レベルの低い話かもしれませんがボーナスの所にある2回の異なる跳躍は一回ひねりと半分ひねりでも加点されますか？	異なる跳躍技であれば、ボーナスを獲得できます。 ただし、第2空中局面でひねりを伴う技は無効となる跳躍になるため、1回ひねりと1/2ひねりの跳躍技を実施することはできません。
	10.4の2回の跳躍とは、同じ跳躍グループの技、または同じ跳躍番号の技を実施しても良いのか。	その通りです。
	「10.6 種目特有な実施減点 追加 着地の先取りができていない - 0.10/0.30/0.50」について →「できていない」という判断は、審判の主観で良いのか。基準が示されるのか。	特に基準は示されません。 跳躍から、着地の先取りができていないのかを判断して減点をしてください。
段違い平行棒	段違い平行棒の CR3 について。 閉脚倒立は 30 度で CR は取れる。しかし、技の承認は 10 度以内。 実施が 10 度～30 度の場合は、 ※難度なし ※CR は取れる という認識でよろしいでしょうか。	その通りです。
	CR1は、倒立に到達しなければ(難度を承認されなければ)満たすことができないという解釈でよろしいでしょうか？	その通りです。
	CR2の30度に到達するもう一つの棒に近い回転系の技(1とは兼ねられない)とありますが、こちらはそもそもUB CR1の捻りを伴わない倒立に到達する棒に近い回転系の技が満たされていないければ、CR2単独では実施をしてもそもそも該当しないのでしょうか？ 例)演技構成の中に支持系はホンテン倒立しか入っておらず、ホンテンは30度以内には入っているが倒立に到達していない場合、CR1と2どちらも満たせられない?? それともCR2はOK?	例の場合、CR2は獲得できます。
	段違い平行棒のCR②「30度に達するもう一つの棒に近い回転系の技」とは、具体的にはどのような技をさしますか。	例 後方浮支持回転倒立、後方屈身足裏支持回転倒立など本来倒立に到達する回転系の技が、倒立(垂直から10度以内)に到達せず、垂直から30度以内で技を完了させた場合などです。
	段違い平行棒CR②について (例)足裏支持回転倒立1/2ひねりで垂直を超えていないが、30度に到達していた場合、この技はCR②として認められるのでしょうか。	認められます。
	CR4について、前方車輪、後方車輪は、単独で回さなければならないという事でしょうか？ 例 後方車輪一回捻りはCRを獲得できないのか？	ひねりを伴う技でも獲得できます。 例 後方車輪1回ひねりはCR獲得できます。
	CR2の「30度に到達するもう一つの棒に近い回転系の技」はひねりの技でも良いのですか。その場合、振りの技でもCRは獲得できるのですか。	ひねりを伴う技でも獲得できます。 また、振りの技でも獲得できます。
	CR2の30度に到達というのは水平からなのか垂直からなのか。	垂直からです。

全国ブロック選抜U-12/U-15体操競技選手権大会 女子適用規則2026年版 Q&A

	Q	A
平均台	CR3 少なくとも2つの空中局面を伴う技を含むアクロバット系シリーズ(同一技でもよい)とあるから、後ろブリッジ～バク転じゃCRは取れない？最低でもバクバクから？？さらにバク転スワンにすると+0.2のボーナスという事ですか？	後方倒立回転～後転とび CR3× 後転とび～後転とび CR3OK 後転とび～後方開脚伸身宙返り CR3OK+0.20のボーナス
	ボーナスについて 空中局面を伴う技からの終末技に0.2の加点ということは、ロンダートやバク転からということで、後方倒立回転や側転では加点はないという解釈でよろしいでしょうか？	ロンダート～後方宙返り下りは、ボーナス獲得できます 後転とび～後方宙返り下りは、ボーナス獲得できます 側方倒立回転～後方宙返り下りは、ボーナス獲得できません 後方倒立回転～後方宙返り下りは、ボーナス獲得できません
	平均台のCR2はターンでなければならないのでしょうか。前転や横転などの一般ルールでターン以外のものでも満たせるということはないのでしょうか。	ターンのみです。
	ボーナスで、空中局面を伴う技から終末技はA難度でも+0.2のボーナスはもらえるか。	ボーナスは与えられます。
	後転とび後転とび～宙返り(終末技)を実施した場合、CR3(アクロバット系シリーズ)終末技に0.20のボーナスがつくか。空中局面を伴う技からの終末技だが、CRをとるための同一技からはどうなのか。	後転とび～後転とび～後方かかえ込み宙返り下りを実施した場合、後転とび～後転とび→CR#3を満たすことができる 後転とび～後転とび～後方かかえ込み宙返り下り→空中局面を伴う技からの終末技に+0.20のボーナス
ゆか	2つの異なる宙返りを含む1つのアクロラインについて、走って前宙～前宙は取れますか？	「2つの異なる宙返り」が要求されているので、前方かかえこみ宙返り～前方かかえこみ宙返りでは、獲得できません。
	ロンダートテンポ～宙返りとかでもOKですか？	ロンダート～テンポ宙返り～後方宙返りは、ボーナス獲得できます。
	ゆかのCRで1回ひねりとなっているが1回ひねり以上ではダメということですか。	1回ひねり以上の技で獲得できます。
	CR2の前方または後方(アクロラインでなくても良い)とは、最終アクロラインの後の単発のアクロでもCR2が適用されるか。	難度の承認については、一般規則と同様で最後のアクロラインの後に行われたアクロバット系の技は、DV、CRは認められません。
	ボーナスについて「CR4異なる宙返りが直接組み合わせられたアクロライン」とは、切り返し前宙も当てはまりますか。	切り返し前宙も当てはまります。

【U-15】

	Q	A
跳馬	10.4種目特有の要求のところで、ボーナス 2回の異なる跳躍技 ボーナス+0.20は異なるグループじゃないから、極端に言ったら 1本目転回、2本目転回1回捻り、で両方立てればボーナスになりますか？ 2回の異なる跳躍技→転回とびとツカハラとびでもボーナスとなりますか？	これらの跳躍技でボーナスが獲得できます。
	跳馬のボーナスの1つ目「2回の異なる跳躍技」とは、単に跳躍技が異なればよいのでしょうか。グループなどは関係なく獲得できるのでしょうか。	異なる跳躍技であれば、ボーナスが獲得できます。 グループが同じでも獲得できます。
	跳馬のボーナスは2つとも満たした場合、最大0.40の獲得という理解でよろしいのでしょうか。	その通りです。
	ボーナス:2回の異なる跳躍技+0.2 →意図せず別の跳躍技になった場合、ボーナスはつくのか？ 例えば、1かかえこみツカハラ2ツカハラ入り(転倒はなし)	異なる跳躍技で、転倒がなければ、ボーナスは獲得できます。
段違い 平行棒	段違い平行棒:「ボーナス」CR4※低棒でけ上がり以外の技に直接組み合わせた場合+0.2とCR5※高棒でけ上がり以外の技に直接組み合わせた場合に+0.2とありますが、例題を教えてください。 CR5 低棒から高棒へ移動した際、高棒でけ上がり以外の技に直接組み合わせた場合に0.2のボーナスがつくが、例えばマロニーからほん転やシュタルダー、車輪等につなげた場合はわかるが、マロニーからすぐにパクや前振り2分の1ひねり低棒とび越しにつなげた場合は高棒での技としてボーナスをつけても良いか？	ボーナスが獲得できる例です。 CR#4 ①パク宙返りからシュタルダー ②前振り½ひねり低棒とび越し低棒倒立から後方屈身足裏支持回転倒立 など CR#5 ①マロニーから後方車輪 ②マロニーからパク宙返り など
	CR1をやらないとCR2は取れないのですか？	CR1にあてはまる技が入ってなくても、CR2は獲得できます。
	CR3「異なる握り(B以上)」について 一般規則、変更規則には「後ろ振りあげ倒立、開始技、終末技を除く」とあるが、アンダー15にはその条件がないので、B以上であれば開始・終末技でも「異なる握り」と解釈して良いか？	一般規則と同様で、後ろ振り上げ、開始技、終末技を除きます。
平均台	CR3 は同一技でも良いか。	同一技でも獲得できます。
	「終末技ボーナスは与えられない」とあるが、例えばD・E難度を実施しても与えられないという解釈で良いか。	その通りです。
ゆか	ゆかのボーナスについて 「2回宙返りにボーナスが与えられる」とありますが、2 コースダブル宙返りが入っている場合は、それぞれにボーナスが与えられるということでしょうか。	演技構成の中に、2回宙返りが入っていればボーナスが獲得できます。 2つの2回宙返りが入っていても、ボーナスは0.20です。
	CR3と4は兼ねられないと記載がないので兼ねられるという認識で正しいですか？	兼ねられます。
	CR3と CR4が一般ルールと逆であるが、その意図はありますか。	一般規則と内容が異なるため、この順番になっていますが、特に意図はありません。
	ボーナス:CR4に関して 3つの宙返りを含むアクロラインで、異なる宙返りが直接組み合わせられた場合、 ボーナスは+0.2と+0.2 どちらもつくのか？どちらか1つなのか？	異なる宙返りが直接組み合わせられたアクロライン(1つはC難度以上)、または3つの宙返りを含むアクロライン(同一技は2回まで認められる) どちらかのアクロラインが演技構成に入っていた場合ボーナスが獲得できます。また、両方とも入っていたとしても、ボーナスは0.20のみです。 例 ロンダート～テンポ宙返り～テンポ宙返り～後方2回ひねりが実施された場合、ボーナスは0.20のみです。

【その他】

Q	A
<p>U15 の規則は中体連での試合でも適応なのか早く情報を流していただきたい。 このU12U15の情報は伝達研修会で説明していただきたかったです。</p>	<p>全中大会は、変更規則 I を適用します。 全国代表審判員研修会の時点では、まだルールが確定していません。この時期になってしまいました。通達が遅くなってしまい申し訳ありません。</p>
<p>この大会の予選となる県の大会やブロックの大会は必ずしもこの適用ルールで行っていただければいけないでしょうか？</p>	<p>その都道府県、ブロックによって異なると思うので、各都道府県大会、ブロック大会の適用規則については、それぞれの主催連盟、主催協会でご確認ください。</p>
<p>規則変更の時期について シーズン開始時期でのU12・U15適用規則の発表の背景と経緯について教えてください。 周知時期について、シーズンオフ前に発表し、翌年度より実施する形が望ましいのではないかという意見がありました。</p>	<p>強化本部と審判本部でジュニア選手の強化について時間をかけて協議してルールの制定をしたため通達が遅れてしまいました。ルールの通達が遅くなってしまい申し訳ございません。指導者の皆様だけでなく審判員や大会運営に携わる多くの皆様にご迷惑をおかけしたことを重ねてお詫び申し上げます。</p>